

勉学の旗 (高須中学校だより)

平成29年6月20日号 高須中学校長 山口和久



二学年の宿泊行事を終えて

5月22日～24日の「1年生ふれあい合宿(玄海青年の家)」, 6月6日～8日の「3年生修学旅行(関西方面)」と, 二学年の宿泊行事が終わりました。

ふれあい合宿では, 1年生の「子どもらしさ」や「素直さ」にふれることができました。合宿の様子を見に行っても, とても良く挨拶をします。遠慮なく話しかけてきます。また, 活動の時間になると, とてもメリハリのある活動を行うことが出来ます。ただ「素直」であるがゆえに, 今の段階ではトラブルもたくさんあると思いますが, これも勉強です。「空気を読む」ことは全く違う「この言葉を言ったら, この人はどういう気持ちになるだろう。」とイメージしようとするのはとても大切です。家庭や地域や学校の中で, 勉強してほしいと思います。

修学旅行は, 3年生の成長した姿を見ることが出来ました。1日目の班別研修で, 様々な困難に見舞われながらも, また時間に遅れながらも, 何とかゴールする姿はある意味頼もしく見えました。感想文の中に班別研修をさせてもらったことに感謝している文や「自分たちもできるんだ」と達成感を感じた文を見たときに, とても3年生の成長を感じました。班での行動は人間関係がとても難しく, 葛藤もたくさんあったと思います。もしかしたら, この班別研修はよい思い出にならなかった人もいるかもしれません。でも, 人間関係とはそういうものです。良いこともあれば, 苦しいこともあります。そんな中で, 上手く折り合いをつけながら, 人間関係を作ることは, 将来とても役に立ちます。3年生の皆さんは本当に良かったです。



〔本物の「能」を鑑賞する3年生の皆さん〕

修学旅行2日目は雨でした。午前に行った室内の「能舞台」は昨年に続いて圧巻でした。600年間, 脈々と受け継がれてきた「本物」は, チャラチャラした気持ちを寄せつけません。気持ちがまっすぐになります。最後は自然と正座をして, お辞儀をさせていただきます。

金閣・東大寺・薬師寺は, 雨の中の見学です。傘を忘れた男子数人に私の傘の入るよう促すと, 自然と入ってきます。そして必ず「ありがとうございます」という言葉とともに私の傘から出て行きました。

3日目の姫路城は, 人が少なく, とてもゆっくり見学することが出来ました。神戸・南京町は相変わらずの人の多さです。その中で, ある事でとても困っている私を助けてくれた生徒がいました。「～してくれないか」と無理なお願いをしたにもかかわらず, その生徒は気持ちよく「いいですよ。」と行動に移してくれました。



〔雨の中「薬師寺」を見学〕

3年生の皆さんは, もっと自分に自信をもってよいと思います。皆さんの心は, 立派に成長しています。もう, 面白おかしいことに逃げ込んだり, わざと大きい声を上げたり, 他の人との関係で自分の立場を高めようとしたりする, そんな必要は全くありません。

それぞれの学年が, それぞれのよさと課題に正面から向き合って成長していく様子を見ることや, それを支えていくことは, とても魅力的なことです。

<修学旅行 生徒アンケートより>

この修学旅行で, 友達の大切さなどを改めて教えてもらいました。やっぱり, 一人で行くのと友達で行くのとでは, 楽しさが全然ちがうなと思いました。すごく楽しかったです。